STELLA PHARMA

News Release

2026 年 11 月 11 日
ステラファーマ株式会社

中国国際輸入博覧会（CIIE）に参加
中国における BNCT の普及に向けた情報発信と関係機関との連携を推進

ステラファーマ株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：上原 幸樹）は、2026年11月５日から10日まで中国・上海で開催された「第９回中国国際輸入博覧会（China International Import Expo、以下「CIIE」）」に参加し、中国生物科技服務控股有限公司（香港証券取引所 証券コード：8037、以下「CBSH社」）が実施するBNCT（Boron Neutron Capture Therapy：ホウ素中性子捕捉療法）の普及活動に、住友重機械工業株式会社とともに協力いたしました。



CBSH 社の「Panboron BNCT」ブース

１．CIIEへの参加概要

CIIEは、輸入をテーマとする国家級の国際博覧会であり、2018年から毎年中国・上海で開催されています。第９回CIIEには海外から4,142社が出展し、医療機器・医薬品・ヘルスケア分野をはじめ、幅広い製品や技術が紹介されました。

CBSH社は、今回初めてCIIEに出展し、医療機器・医薬保健エリアに「Panboron BNCT」ブースを設けました。当社は、CBSH社からの協力要請を受け、住友重機械工業株式会社と連携し、同ブースにおけるBNCTの情報発信および普及活動に協力しました。

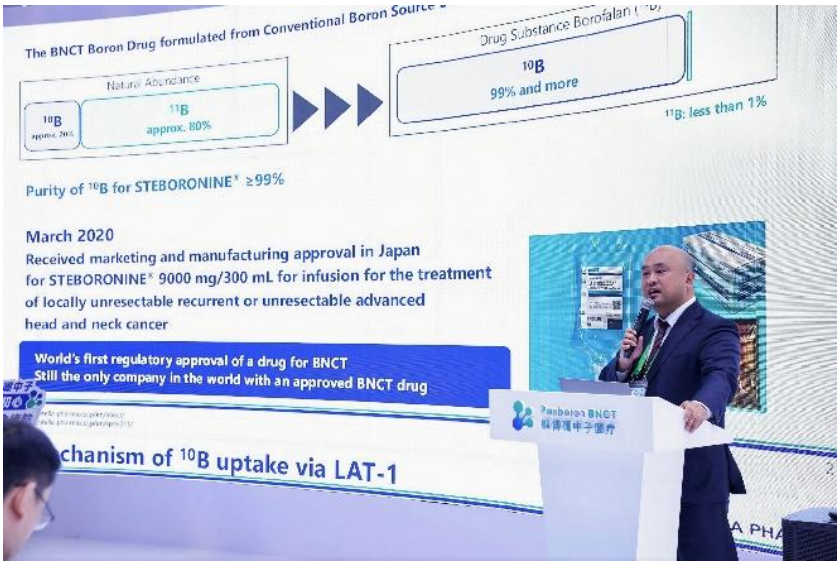
２．主な活動内容

（１）中国の医療機関等との意見交換

会期中には、海南BNCTセンターへの患者紹介で連携する医療機関や、新たにBNCTの導入に関心を寄せる医療機関との面談を行い、中国におけるBNCTの普及に向けた意見交換を実施しました。今回の参加は、BNCTに関する情報発信と、現地の医療関係者等との関係強化を図る機会となりました。

（２）当社の開発パイプライン等に関する講演

当社取締役薬事部長兼臨床開発部長　林利充が、当社の開発パイプラインの進捗や、再発高悪性度髄膜腫に対する取り組みについて講演し、当社が進めるBNCT用医薬品の開発状況を紹介しました。



当社取締役薬事部長兼臨床開発部長　林利充による当社の開発パイプライン等に関する講演の様子

（３）中国におけるBNCTの普及および事業展開に向けた協業方針の確認

当社、CBSH社およびPengbo社は、海南医療特区におけるBNCT事業を含むこれまでの連携を踏まえ、中国におけるBNCTの普及および事業展開に向けた今後の協業方針を確認するセレモニーを実施いたしました。今回のセレモニーでは、中国におけるBNCTのさらなる普及および事業展開に向け、３社が引き続き協力していく方針を確認いたしました。

３．今後の展開

当社は、日本におけるBNCTの普及に加え、海外市場への展開を成長戦略の重要な柱としており、中国本土におけるBNCTの普及を重要な成長機会と位置付けています。

今後も、CBSH社、Pengbo社、住友重機械工業株式会社をはじめとするパートナー企業や医療機関との連携を通じて、中国におけるBNCTの認知向上と普及に取り組むとともに、BNCT用医薬品の中国本土における承認取得および事業展開に向けた取り組みを推進してまいります。また、がん治療の新たな可能性を追求し、より良い医療の実現に貢献してまいります。

以上